

第3次燕市総合計画（素案）に対するパブリックコメントで寄せられた意見とそれに対する市の考え方

1. 意見の募集期間

令和4年12月6日（火）から12月27日（火）まで

2. 意見の提出

人数1人、件数2件

3. 意見の内容と市の考え方

以下の表のとおり

No.	記載箇所	意見内容	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
1	指定なし	<p>まず私の考えとしては大前提として、燕市のみで地域活性化は限界があると考えます。他県から見ると燕市ではよくわからず、燕三条という名前なら分かる方も多くおられます。また、燕三条という市町村だと思っている方も多数おられます。なので、これから燕市がさらに発展する為には三条市との連携は必要不可欠なものだと考えます。それを前提としてこれから意見をさせていただきます。まず観光に関してですが、ハッキリ言って燕市単体での観光と言うのは難しいと思っております。他県から見ると燕と言えば背油ラーメンや洋食器などのイメージだと思います。それでは観光とは言えません。私としては弥彦、寺泊、三条などと連携した観光PRが必要と考えます。さらに日本で一番高速インターと新幹線の駅が近い燕三条地域にコストコの誘致を提案します。他県のコストコを見て頂ければ分かりますが、県内だけではなく他県からも来られる方が大勢おられます。平日でも常に駐車場が満車状態です。地域活性化の為には、まずは来てもらう事が大事で、こなければ分からないと思いますので、まずは来てもらう。来てもらってそこから燕市の良い所を発信して知ってもらう。そして誘致は燕市でも三条市でもいいと思います。地方にあるコストコは高速インターの出口近くにしか建っていないように見受けられますので、燕三条駅の近くに出来たら高速イ</p>	<p>人口減少が進む中で、市町村の枠組みを超え、連携して地域活性化に取り組むことは重要であると考えております。現在、弥彦村と定住自立圏構想に基づいた様々な事業を連携して実施しており、観光面では本市の産業観光、弥彦村の弥彦温泉というそれぞれの強みを活かしながら、取組を進めているところです。</p> <p>また、三条市とは、燕三条地場産業振興センターをプラットフォームに、産業や観光で連携しており、観光では、共同で実施している「燕三条工場の祭典」が世界的にも注目されております。</p> <p>加えて、新潟市を中心とした12市町村にて、連携中枢都市圏構想に基づく広域連携も行っているところです。</p> <p>今後も引き続き、他市町村と連携した地域活性化に取り組んでまいります。</p> <p>コストコの誘致に対するご意見につきまして、コストコの公式ウェブサイトによりますと、出店する土地条件は10,000坪であり、残念ながら燕三条駅周辺の燕市の地籍に建設に適した土地はないものと認識し</p>	無

No.	記載箇所	意見内容	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
		<p>ンターからも近く、新幹線の駅から歩いて行けるコストコで相当話題になると思います。色々なしがらみもあるとは思いますが、是非検討をお願い致します。</p>	<p>ております。いただいたご意見は、地域活性化の参考にさせていただきます。</p>	
2	指定なし	<p>次にシングルマザーの補助金を提案します。現在離婚率は35%と言われており、1/3は離婚するという結果になっています。どういった内容の補助金かはお任せしますが、住宅補助、学費補助、給食費補助、給与補助、燕市内で使える買い物優待券など色々な補助が考えられます。それに伴ってシングルマザーが働きやすい環境作りも大切です。そうすれば燕市にシングルマザーが多く移住してきますし、シングルマザーという事は子供もいるという事なので将来的にも人口増加に繋がります。私としては出生率を上げたり、結婚するようにしたり、子供の出産時にお金を出したりなど、色んな事をするより、すでに子供がいる母親を優遇する方が単純明快で理にかなっていると思います。それにハッキリ言ってシングルマザーは仕事を一生懸命頑張ってくれます。何故かというと家族を支える大黒柱だからです。当社で働いているシングルマザーは皆さんそうです。是非検討してみてください。</p>	<p>現在、燕市で実施しているひとり親家庭向けの支援として、児童扶養手当の支給をはじめ、看護師・介護福祉士・保育士等の資格取得のための給付、JR通勤定期券割引、福祉貸付などがございます。また、小中学校でかかる費用（学用品・通学用品・修学旅行・学校給食等）の一部を援助する就学援助制度も実施しております。</p> <p>いただいたご意見を参考に、ひとり親家庭を含め、すべての子育て世帯から「子育てするなら燕市で」と評価されるよう、引き続き、子育て支援の充実に努めてまいります。</p>	無